Junior Chamber International MINAMI NAGANO

, 2023年度 スローガン

JAYCEEとして 地域の青年として 仲間と共に未来を創ろ

公益社団法

2023年度 外報紙



10月21日(日)

長野県埋蔵文化財センター

長野本所

■ 令和まちづくり推進委員会

編』:11 篠ノ井を開催いたしました。 謎解きイベント『しの丸が書いた謎の書 辺にて(公社)南長野青年会所十月例会 本例会は、メイン会場を長野県埋蔵文 二〇二三年十月二十一日、篠ノ井駅周

の挑戦状(なぞの書)を解読する形式で の街並みを巡りながら挑戦していただき 所に設置されたなぞの書を解読するため ゴールを目指すというものでした。なぞ 化財センター長野本所にて、しの丸から に設けられたポイントをめぐり、 篠ノ井を題材として、各 篠ノ井

な半紙に描かれた書は実に雄大で心を惹 マンスを実施していただきました。大き 、ものでありました。このパフォーマン また篠ノ井高校生による書道パフォー

> スで書いていただいた大きな半紙はモ 伝えられたと感じます。 から見えるように展示させていただきま ト・ヴィラ・コバヤシ様の三階部分に外 た。多くの皆様に篠ノ井の書も魅力を

にその魅力に触れる機会が多くなること 篠ノ井が書のまちとして、今後も人々 切に願います。



謎解きイベント~しの丸が書いた、なぞの書編







たイベントを開催させて頂きました。 十月二十一日に書のまちしののいを題材とし

小林

た。このような先が不透明な変化の時代である 本を見つめ直す機会となりました。 した行動が今後の地域を創出していくという根 からこそ、地域の過去を見つめ直し、地域の偉 意外と知られていなかった事に驚きを感じまし 大な先輩より多くの事を学び、 また、篠ノ井が「書のまち」ということが、 今の人々の協力

知っていただく事が出来た事は今後に繋がって

様がこの地域に残された関係する物に触れ、 しゃいます。イベントを楽しむ中で参加者の皆 が、その中のお一人に、川村驥山先生がいらっ の尊敬すべき偉人の方々がいらっしゃいます 思います。我々が住んでいるこの地域にも多く の魅力的な物や人を目的にその地を訪れるかと

になるのではと考え企画させて頂きました。皆

住んでいる地域以外へ行かれる際、

を創る事がこの地域に多くの人を呼び込む

本事業は地域の魅力を発信し、特色ある地域

JCI KOREA 10月27日金・28出・29日 大韓民国 西大邱市

を深めてきました。 訪日・訪韓事業を行い交流 締結四十周年を迎えまし KOREA西大邱との姉妹 た。 邱訪韓事業」を行いまし た。コロナ禍以前は、毎年 二〇二三年十月二十七日 「JCI KOREA西大 本年度、韓国、JCI 二十八日出、二十九日 (公社)南長野青年会議

めた二泊三日の行程の中 事業となります。式典を含 行ってまいりました。 本年度は四年ぶりの訪韓 今後を見据えた交流を

機に直面しておりました 情が続いていくことを永久 勢に左右されない悠久の友 が出来ました。今後とも時 い、その文化に触れること 参加し、その後西大邱青年 韓国に赴き、西大邱青年会 されました。南長野青年会 が、西大邱青年会議所の希 大邱を中心とした観光を行 会議所のアテンドのもと西 議所四十九周年記念式典に 本年は訪日事業が中止と 訪韓事業も中止の危 訪韓事業が実施 代表者五名が





藤岡

秀

ジホ会長を初めと致します西大邱青年会議所メン 互いに話尽きぬ素敵な交流をさせて頂きました。 おりましたが始まってみればすぐに意気投合し、 式典に参加致しました。初めて訪韓するメンバーも バーの手厚い歓迎のもと盛大に開催して頂きまし ります西大邱青年会議所との交流事業に参加致しま 大邱観光、そして西大邱青年会議所創立四十九周年 た。初日ではルーム訪問、 たち公益社団法人南長野青年会議所の姉妹JCであ)た。実に四年ぶりとなる訪韓事業でしたが、ペ・ 本年、十月二十七日金~二十九日印の三日間、 歓迎懇親会。二日目には お

史を多くの方に発信するこ

とが出来ました。また本年

き、南長野青年会議所と西

大邱青年会議所の交流の歴

うだけでなく、展示物に関 ホットクがなくなってしま の方が訪れていただき、 せていただきました。多く ホットクを百八十食用意さ

しても興味を持っていただ

なし」の心に深く感謝を致します。 情」がある事を改めて感じました。そして本年二泊 に直接顔を合わせての交流が叶わない期間はありま 二日の旅でしたが西大邱青年会議所皆様の「おもて 新型コロナウイルス感染症の影響を受け、お互い 、両青年会議所には例年と変わらぬ熱い 友

晴らしい交流事業が出来る事を今から楽しみにして 来年二〇二四年度はキム・ヒョンジン君が会長と 訪日・訪韓ともに本年よりさらに熱く素

担当 ■国際交流室

所儉 業 振る舞いには韓国にておや る舞いを復活致しました。 業でいただいた記念品の展 大邱青年会議所との交流事 いました。本年は韓国、 野二〇二三」への協力を行 つとしてなじみの深い、 示のほかに、五年ぶりに振 二〇二三年十一月三日 「ワールドフェスタ…長 二〇二三年度委員会事 (公社)南長野青年会議

界の時世に左右されない悠 も荻原市長に南長野青年会 久なものであると感じま 青年会議所、その姿勢は世 西大邱青年会議所と南長野 兄姉の活動の賜物であり、 続いてこれたのは、 困難がありながらも交流が 覧いただきました。様々な からいただいた記念品をご き、その西大邱青年会議所 議所の展示にお越しいただ









2023所属委員会 令和まちづくり推進委員会

スマイルクリー

会社事業内容

清掃業

初めまして。南長野青年会議所の古川島一といいます。 私は、レンジフードやお風呂やエアコンなどを中心としたお掃除全般の仕事をしております。 毎日、汚れとの格闘ですが綺麗になった時に、お客様から「こんなに綺麗になるなん てほのがとうございます」」と言われると、とても嬉しく、大変でも毎日頑張れます。 私は昨年開業したのですが、修行時代の会社の社長から、JGの存在を教えていただきました。

きました。 私自信が干曲市出身と言う事もあり、JCでの活動が南長野という地域を知る良し さっかけになると思い加入しました。 今年は、仕事もJCも初めての事ばかりになる1年になると思いますが、頑張りたいと



11月3日金祝 セントラルスクゥエア

■国際交流室

11月11日出 戸隠神社付近

12月例会

12月15日金 まちの円居食の団欒

丸十

MNJCパワーアップ! 窓 in TOGAK!

企画担当 ■国際交流室

in TOGAKUSHI 出、戸隠にて、十一月例会 を行いました。 『MNJCパワーアップ!! 当日は戸隠観光センター 二〇二三年十一月十一日

ら離れてしまっている方 の地の魅力と、普段運動か とをお祈りすることが出来 龍社、奥社、中社とめぐ りました。是非皆様も戸隠 さも学べるという例会にな り、普段からの運動の大切 は、中々きつい距離であ 不足のメンバーにとって の日々が良いものであるこ 手を合わせ、各々これから きました。参拝の際も皆で 観光案内を受け、戸隠の魅 り、その道中においても、 より、徒歩にて鏡池、九頭 ていただきたいと思いま は、運動不足解消とし訪れ メートルという、普段運動 ました。道のりは約十キロ ようなものか教えていただ 力、そして神域の力がどの







低下するものの、四十歳前後までは筋力は 会 十一月十一日出に戸隠において十一月例

『メンバー間の交流』いつもとは違う例会 そして、今回の例会目的はもうひとつ。

義な例会であったと自負しております。 あいとコミュニケーションを取りながら楽 の雰囲気の中で、メンバー同士が和気あい い顔あり、喜んでいる顔あり、とても有意 しいJCタイムとなる事。笑いあり、苦し

り上がっていけば最高だと考えておりま 層、仲間意識、一体感が生まれ会全体が盛 この例会を機にメンバー全員でより一

児島

まちの円居食の団欒

丸十にて

二〇二三年十二月十五日俭、

一月例会「第六十二期生卒業

(公社)南長野青年会議所

気がします (笑)。 ワークで運動する機会が少ないからか、ト リバリやっていた会員も、日々のデスク さを学びました。学生時代にスポーツをバ く中で、改めて健康の為の体力作りの大切 不可欠です。今後も沢山の事業を行ってい 動の両立においてもまず健康、体力が必要 解消、ストレス発散、仕事、家庭、JC運 努めて頂く事。そして、日頃の運動不足の ダーとして自分の体力を知り、健康管理に 有るため今回この様な例会を実施しまし 法として、若い頃からの体力作りが有効で 起こると言われており、五十歳からの急激 た。青年経済人として、また地域のリー な体力の衰えを緩やかな低下曲線にする方 維持され、五十代頃には急激に体力低下が 計によると、二十代以降から徐々に体力は 理解する例会ということで、戸隠神社付近 では日頃の体調管理や体力作りの大切さを レッキング中はあまり笑顔が見れなかった でトレッキングを行いました。一般的な統 KUSHI」が行われました。今回の例会 「MNJCパワーアップ!!!!!!!!!!TOGA

> もったスピーチを残るメンバ らの、卒業にあたる思いのこ

食とともに、卒業生それぞれか

本年度最後の卒業生を交えた会

記念品贈呈が行われ、丸十にて 会内にて卒業証書授与及び卒業 ました。同日執り行われまし 名が四十歳を迎え、卒業となり は久保善幸君、宍倉啓太君のこ 式」が執り行われました。本年

た、二〇二三年度第三回通常総

た。両名とも南長野青年会議所 の前で発表していただきまし

おいて、地域を思う青年が集ま 持ちが交じり合う例会でありま けていくことは、無事四十歳ま り、各々の情熱を以って活動し 付きの活動です。南長野の地に で活動できた喜びとさみしい気 ております。そのメンバーが抜

卒業本当におめでとうございま 会議所は四十歳までという期限 をお話しくださいました。青年 どのように行動してほしいのか 行っていくのか、そして残るメ 年会議所活動で得たもので何を ンバーに何をしてほしいのか、 に対する感謝、そして卒業後青 久保善幸君、宍倉啓太君、ご 62期生 卒業式 灾 意 啓太

企画担当 ■ 令和まちづくり推進委員会

第62期生 卒業式

云碱川 JCIE

催されました。本年最後となる通 されました。 上程され、無事全ての議案が可決 次年度の活動に関する事項が多く る件と本年に関する事項よりも、 く会合基準開催数(案)承認に関す 算(案)承認に関する件、第四号議 第三号議案 二〇二四年度収支予 度事業計画(案)承認に関する件、 する件、第二号議案 二〇二四年 常総会では、第一号議案 二〇二 二〇二三年度第三回通常総会が開 議室にて(公社)南長野青年会議所 野商工会議所篠ノ井支所二階大会 三年度補正収支予算(案)承認に関 二〇二四年度出席義務に基づ

担当 ■総務委員会■

二〇二三年十二月十五日俭、長

12月15日金 二階大会議室際ノ井支所

もにプレジデンシャルリースの継承が行われまし た。本年一年間、南長野青年会議所を先導してくれ バッジの継承が行われるとともに、理事長平山亮 太君から、次年度理事長 藤岡秀一君にバッジとと 君にバトンを受け渡しが完了したことになりま また総会後半において、各副理事長、専務理事の 平山亮太君から次年度を先導する藤岡秀

を注ごう!」のもと、青年会議所活動に邁進してま いりました。そして来年は藤岡理事長のスローガン 未来を創ろう」のもと青年会議所活動に邁進してま いります。 YCEEとして 地域の青年として 仲間とともに 挑戦に終わりはない 二〇二三年度は、平山理事長のスローガン「JA 輝ける未来のために



り、いつまで続くのだろうか・・・と 限のない事業展開を全うすることが出来 としても、京都会議から全国大会まで制 の第一回通常総会をはじめ、すべての事 本青年会議所含め全国的に活動も自粛 いった不安とともに幕が明けました。日 依然としてコロナウイルスの影響があ の年であったと感じます。昨年の年初は 業に前向きに活動でき、日本青年会議所 ムードがありました。しかし本年は一月 この一年を振り返ってみると「再開」

事業でした。社会開発系事業では、 ど子どもたちに興味を持っていただけた 験事業では応募開始当日に定員に至るほ は一○○人規模の参加登録をいただき、 た。また花火職人をお呼びしての職業体 コロナ禍以前の盛り上がりを見せまし 青少年系事業として、 わんぱく相撲で 地域

2024年度理事紹介

藤平山山山

榊原

飯田

西澤

酒井児島

(青古小渡上児:

渡邊 上條小林

山岸

秀亮拓恵 一雅信 计一太郎吾剛基弥治翔充

諒陽行裕 行裕陽勇一祐伸太翔伸太祐貴

君君氏氏君君君君君君君君君君君君君君君

理事長直前理事長外部監事

// 副理事長

//

務 理 事長

員//

が 拡大室室長 副 委 員 長

// // // 事務局

> // 議

度へバトンを渡す時期となりました。 二〇二三年度も年の瀬が近づき、次年

の場を借りて御礼申し上げます。 わってくれたすべての方々のおかげとこ う出来たのも、日頃より我々の活動に携 できたこと、そして私が理事長の職を全 人南長野青年会議所が様々な事業を遂行 このように一年に渡って、公益社団法

民の皆様すべてを仲間と捉え、共に未来 してまいりました。 を創っていこうという念いで一年間邁進 家族の皆様、そして同じ地域に住まう住 いている関係諸団体の皆様、メンバーの より我々の活動にご支援、ご協力いただ 青年会議所のメンバーのみならず、日頃 う」をスローガンに掲げました。南長野 域の青年として 仲間と共に未来を創ろ 本年度は、「JAYCEEとして 地

上げます。 以上のご支援ご鞭撻を宜しくお願い申 ます。皆々様に置かれましてはこれまで 以って新たな挑戦に全力を注いでまいり ですが、青年らしく英知と勇気と情熱を 事長の経験を生かして今後の活動に邁進 ました。私もまだまだ現役の身です。理 していきます。会員数も減少していく中

物に触れることで 取り組みとして歴 の魅力を発信する その地域に根付い 史的な文化や建造



に愛着を持ってもらう事業を展開しまし は再認識していただくことで、より地域 た魅力を発見、又

交流を果たせました。改めて民間交流の 事業に関しては、西大邱JC会長のご都 大切さやJCとしての繋がり、 合により急遽中止となってしまいました ○周年を迎えることが出来ました。訪日 JCI KOREA西大邱との姉妹締結四 交流の絆の深さを感じました。 また国際交流系事業では本年で韓国、 訪韓事業では、実に四年ぶりの対面 四〇年の

が、

い経験となりました。 バーと共に参加できたことは何より得難 理事長として可能な限りの事業にメン 事業自体が縮小されていましたが、本年 思います。コロナ禍では、その参加する うな発信をするか、が大事であると私は なく活動できたこと、そのタイミングで は前述の通り、対内・対外の全てで制限 JC活動はただ参加するだけではな そこで学んだことを踏まえてどのよ

二〇二四年度のスタートも目前となり

平山 亮太

理事長

編 後

年も十二月の歳の瀬となりました。外報紙 誠にありがとうございます。早いもので本 かがり火」も本年最後のVOL 平素、南長野青年会議所を応援いただき 3となり

九月~十二月も南長野青年会議所は多く

じです。 あっという間に終わってしまったという感 で二か月~三か月の時間があるはずなのに、 メンバーの笑顔と議案上程から事業当日ま から、例会当日慌ただしさ、参加者の笑顔、 す。理事会、委員会での議論、事業の準備 た事業が昨日のことのように思い出されま の事業を行ってまいりました。記事を書い ておりますと、ここまで行ってまいりまし

られるようにJC活動に邁進してまいり もと、より多くの笑顔を南長野の地に届け を創ろう」のスローガンのもと全力で活動 熱を持った平山理事長の してまいりました。この地に住まうものと して 地域の青年として 仲間と共に未来 人柄で、そして情熱を持った藤岡理事長の ムードメーカーであり、飾らない大らかな て、多くの皆様に笑顔と感動を届けられた してJCの一員として、南長野の一員とし 年だったと感じます。そして二〇二四年、 二〇二三年は慎み深く、その行動力と情 JAYCEE

とうございました。二〇二四年度も皆様の います。 南長野の会員として幸せなことだったと思 南長野の活動を伝えられるということは、 え、自分でもビックリです。七回も皆様に なでしょうか。巡り合わせがあったとは言 た。恐らく歴代の中断トツ一位の回数では 私の編集後記も今回で七回目となりまし 最後になりますが、本年一年誠にありが

します。 ご指導、ご鞭撻のほど何卒宜しくお願い致 ありがとうございました。 総務委員会 上條 裕太

公益社団法人

〒388-8007 長野県長野市篠ノ井布施高田895-1 026-292-2310 FAX: 026-293-5709

E-mail: minaminaganojc@mtg.biglobe.ne.jp

発行元:総務委員会

南長野青年会議所

編集長:上條裕太 印刷所:有限会社サクセス

ホームページ更新中! 是非ご覧下さい!!